

セミの抜け殻調査報告書2017

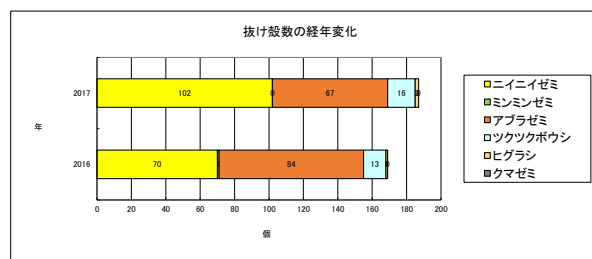
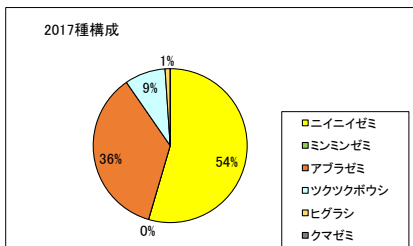
● 部分を入力 ● ニイニゼミのみ♀雄別は不要(任意で入力できます) ● プルダウンから選択 ● 部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2017
都道府県名	東京都
調査地名	都立
サイト名	小山田緑地A
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
担当者	志村 京子
再検者	阿部 浩

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	クスギ、コナラ、ヤマザクラ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人3 中学生 小学生 幼児

種	♀	♂	7/25	8/7	8/22	計
ニイニゼミ	不明		85	17	0	102
ニイニゼミ	♀					0
ニイニゼミ	♂					0
ニイニゼミ	計		85	17	0	102
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀					0
ミンミンゼミ	♂					0
ミンミンゼミ	計		0	0	0	0
アブラゼミ	不明					0
アブラゼミ	♀		3	34	5	42
アブラゼミ	♂					0
アブラゼミ	計		3	34	5	42
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀		0	1	13	14
ツクツクボウシ	♂		0	0	2	2
ツクツクボウシ	計		0	1	15	16
ヒグラシ	不明		0	0	0	0
ヒグラシ	♀		0	0	0	0
ヒグラシ	♂		0	2	0	2
ヒグラシ	計		0	2	0	2
クマゼミ	不明					0
クマゼミ	♀					0
クマゼミ	♂					0
クマゼミ	計		0	0	0	0
(自由入力)	不明		0	0	0	0
(自由入力)	♀		0	0	0	0
(自由入力)	♂		0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0
合計			88	68	31	187



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	0	70	102
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	84	67
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	13	16
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	1	2
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	169	187

コメント：(改行：ALT+ENTER) (調査日時はABC共通です)

①回目
2017年7月25日午前。どの調査地でもニイニゼミの声がよく聞こえる。アブラゼミの声がほんの少し聞こえる。

②回目
2017年8月7日午後
台風接近のため急遽予定の前日、午後に調査
13:30ころ小山田緑地に到着 ヒグラシの大合唱が聞こえる

ミンミンゼミの声、ときどき聞こえるが一匹という感じ

③回目
2017年8月22日午前
ニイニゼミの声がまだ聞こえる
ミンミンゼミの声が大きい、ぬけがらが少ない

緑地の方もセミが少ないと感じている
ツクツクボウシもよく鳴いている

セミの抜け殻調査報告書2018

● 部分を入力 ■ ニイニゼミのみ♀性別は不要(任意で入力できます)

■ ブルダウンから選択

● 部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

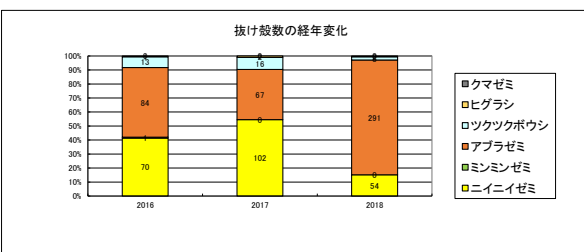
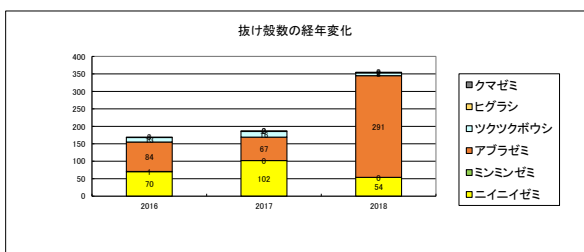
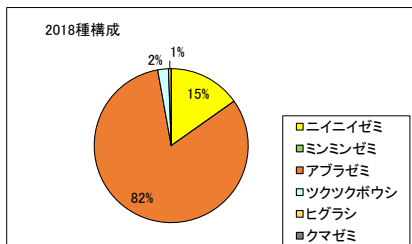
列や行は削除はしないでください。

年度	2018
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	小山田緑地A
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
担当者	志村 京子
再検者	阿部 浩

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	クスギ、コナラ、カキ、ヤマザクラ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人2 中学生 小学生 幼児

種	♀♂	7/24	8/9	8/24	計
ニイニゼミ	不明	50	4	0	54
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0
ニイニゼミ	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	計	50	4	0	54
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計	0	0	0	0
アブラゼミ	不明	0	0	0	0
アブラゼミ	♀	22	99	16	137
アブラゼミ	♂	3	130	21	154
アブラゼミ	計	25	229	37	291
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	0	3	0	3
ツクツクボウシ	♂	0	3	2	5
ツクツクボウシ	計	0	6	2	8
ヒグラシ	不明	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	0	0	0	0
ヒグラシ	♂	2	0	0	2
ヒグラシ	計	2	0	0	2
クマゼミ	不明	0	0	0	0
クマゼミ	♀	0	0	0	0
クマゼミ	♂	0	0	0	0
クマゼミ	計	0	0	0	0
(自由入力)	不明	0	0	0	0
(自由入力)	♀	0	0	0	0
(自由入力)	♂	0	0	0	0
(自由入力)	計	0	0	0	0
合計		77	239	39	355

集計表	2016	2017	2018
ニイニゼミ	70	102	54
ミンミンゼミ	1	0	0
アブラゼミ	84	67	291
ツクツクボウシ	13	16	8
ヒグラシ	1	2	2
クマゼミ	0	0	0
(自由入力)	0	0	0
総計	169	187	355



コメント：(改行：ALT+ENTER)

7/24 ニイニゼミのぬけがらがが多い。遠くから一匹だけミンミンゼミの声が聞こえた。ニイニゼミのぬけがらが地面にたくさん落ちていた。
 8/9 台風通過の次の日 アブラゼミのぬけがらが大量に地面に落ちている (通常は木の高い位置などにあったりして、とりきれない分まですべて地面に落ちていたため量が多くなったという印象)
 8/24 ミンミン アブラ ツクツクの声がよく聞こえる ニイニゼミもまだ頑張っていて、誘い鳴きがよく聞こえる

セミの抜け殻調査報告書2019

■部分を入力 ■ニイニゼミの♀鑑別は不要(任意で入力できます)

■フルダウンから選択

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

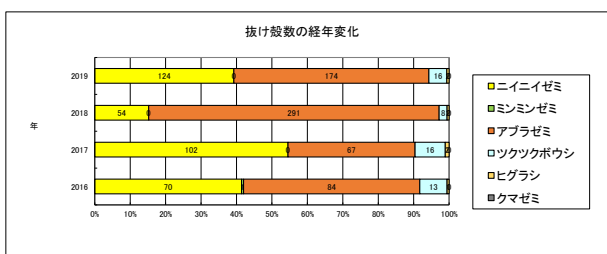
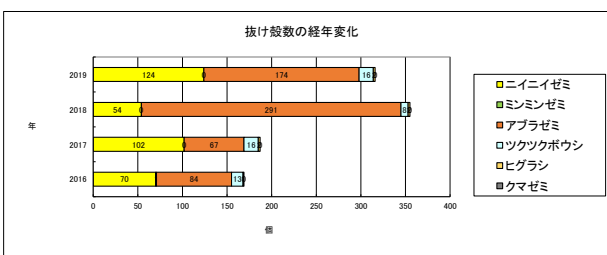
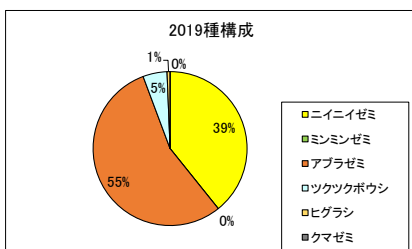
列や行は削除はしないでください。

年度	2019
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	A
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
担当者	志村京子
再検者	阿部浩

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	クスギ、コナラ、カキ、ヤマザクラ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人3名

志村京子 阿部浩 田中敏宏

種	♀	♂	7/24	8/9	8/27	計
ニイニゼミ	不明		25	83	16	124
ニイニゼミ	♀		0	0	0	0
ニイニゼミ	♂		0	0	0	0
ニイニゼミ	計		25	83	16	124
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀		0	0	9	9
ミンミンゼミ	♂		0	0	0	0
ミンミンゼミ	計		0	0	9	9
アブラゼミ	不明		0	0	0	0
アブラゼミ	♀		0	50	43	93
アブラゼミ	♂		0	13	68	81
アブラゼミ	計		0	63	111	174
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀		0	0	9	9
ツクツクボウシ	♂		0	0	7	7
ツクツクボウシ	計		0	0	16	16
ヒグラシ	不明		0	0	0	0
ヒグラシ	♀		0	0	0	0
ヒグラシ	♂		0	2	0	2
ヒグラシ	計		0	2	0	2
クマゼミ	不明		0	0	0	0
クマゼミ	♀		0	0	0	0
クマゼミ	♂		0	0	0	0
クマゼミ	計		0	0	0	0
(自由入力)	不明		0	0	0	0
(自由入力)	♀		0	0	0	0
(自由入力)	♂		0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0
合計			25	148	143	316



集計表	2016	2017	2018	2019
ニイニゼミ	70	102	54	124
ミンミンゼミ	1	0	0	0
アブラゼミ	84	67	291	174
ツクツクボウシ	13	16	8	16
ヒグラシ	1	2	2	2
クマゼミ	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0
総計	169	187	355	316

コメント:(改行:ALT+ENTER)

7/24 AM

例年より少ない感じ

ニイニゼミのみだった 奥の方の生垣に葉っぱがすくなかった

8/9PM

木の高い所についているアブラゼミが多い 足元に落ちているのもけっこうある

鳴き声はアブラゼミ ニイニゼミ とときミンミンゼミ

8/27 AM

鳴き声はミンミンゼミ最盛期、アブラゼミもかなり鳴いていて、ツクツクボウシあり。

ニイニゼミも多分鳴いているけどあんまり聞こえない。

前日けっこうげいし夕立があったので、地面は結構濡れている。

夕立が激しかったので、木のまわりに細かい木の枝や葉っぱが沢山落ちている。ぬげがらも落ちている。

セミの抜け殻調査報告書2020

■部分を入力 ■ニイニゼミの♀鑑別は不要(任意で入力できます)

■フルダウンから選択

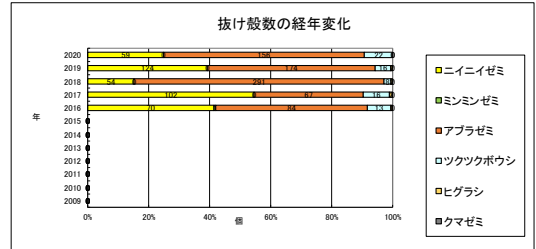
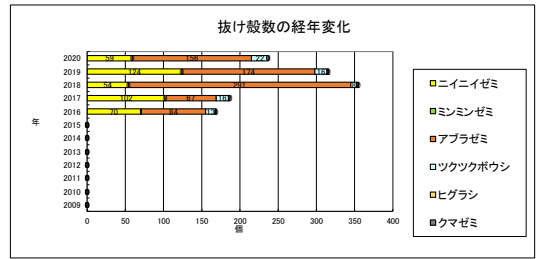
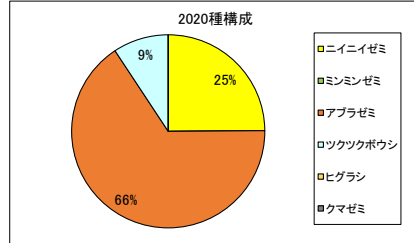
■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

列や行は削除はしないでください。

年度	2020
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	A
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
担当者	志村京子
再検者	阿部浩

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	ミンミンゼミ
調査地の主な樹木	クスギ、コナラ、カキ、ヤマザクラ
調査地関連HP	
調査参加者数	大人2名

種	♀	♂	7/22	8/11	8/25	計
ニイニゼミ	不明		19	23	17	59
ニイニゼミ	♀	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	計		19	23	17	59
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	♂	0	0	9	0
ミンミンゼミ	♀	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計		0	0	0	0
アブラゼミ	不明		0	56	42	98
アブラゼミ	♀	♂	0	15	43	58
アブラゼミ	♀	♂	0	0	0	0
アブラゼミ	計		0	71	85	156
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	♂	0	0	17	17
ツクツクボウシ	♀	♂	0	0	5	5
ツクツクボウシ	計		0	0	22	22
ヒグラシ	不明		0	0	0	0
ヒグラシ	♀	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	♀	♂	0	0	0	0
ヒグラシ	計		0	0	0	0
クマゼミ	不明		0	0	0	0
クマゼミ	♀	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	♂	0	0	0	0
クマゼミ	計		0	0	0	0
(自由入力)	不明		0	0	0	0
(自由入力)	♀	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	♂	0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0
合計			19	94	124	237



集計表	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	0	70	102	54	124	59
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	84	67	291	174	156
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	13	16	8	16	22
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	2	0
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	169	187	355	316	237

コメント:(改行:ALT+ENTER)

1回目:木についているものはほとんどなし。土と落ち葉に埋もれているものが多い。
鳴き声はニイニゼミのみ。

2回目:木の幹、葉っぱで手が届かないところにアブラゼミが多かった。
ヒグラシの成虫を3頭確認。鳴き声はなし。そのうち2頭は白っぽく菌に侵されているようだった。
ツクツクボウシの声を確認。

3回目:ツクツクボウシが木の幹や葉っぱの高いところに多かった。

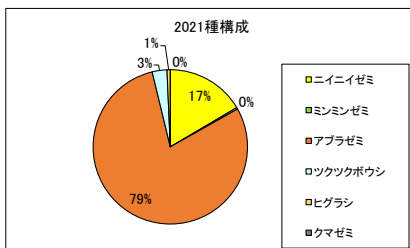
セミの抜け殻調査報告書2021

■部分を入力 ■ニイニゼミの♀鑑別は不要(任意で入力できます) ■フルダウンから選択

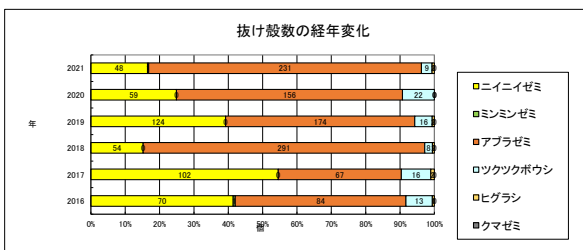
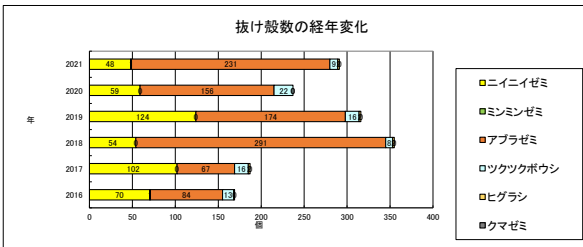
列や行は削除はしないでください。

年度	2021
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	A
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再検者	阿部浩

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	クスギ、コナラ、カキ、ヤマザクラ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人2名



種	♀	♂	7/26	8/11	8/25	計
ニイニゼミ	不明	31	14	3	48	
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	
ニイニゼミ	♂	31	14	3	48	
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	
ミンミンゼミ	♀	0	1	0	1	
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	
ミンミンゼミ	計	0	1	0	1	
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	
アブラゼミ	♀	5	74	36	115	
アブラゼミ	♂	0	69	48	116	
アブラゼミ	計	5	142	84	231	
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	
ツクツクボウシ	♀	0	4	2	6	
ツクツクボウシ	♂	0	1	2	3	
ツクツクボウシ	計	0	5	4	9	
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	
ヒグラシ	♀	1	0	0	1	
ヒグラシ	♂	0	1	0	1	
ヒグラシ	計	1	1	0	2	
クマゼミ	不明	0	0	0	0	
クマゼミ	♀	0	0	0	0	
クマゼミ	♂	0	0	0	0	
クマゼミ	計	0	0	0	0	
(自由入力)	不明	0	0	0	0	
(自由入力)	♀	0	0	0	0	
(自由入力)	♂	0	0	0	0	
(自由入力)	計	0	0	0	0	
合計		37	163	91	291	



集計表

	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	0	70	102	54	124	59	48
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	84	67	291	174	158	231
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	13	16	8	16	22	9
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	2	0	2
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	169	187	355	316	237	291

コメント：(改行：ALT+ENTER)

7/25 当日早朝に激しい雨が降ったので、下に多く落ちているかと思ったが、意外と木の幹にしっかりとついているものがあった。鳴き声はニイニゼミがほとんど。アブラゼミは葉っぱの裏。ニイニゼミは木の幹。

8/11 鳴き声はニイニゼミが主流。ときどきツクツクボウシ。台風の影響で地面に木の葉や枝がかなり落ちていますが、地面は乾いている。途中からアブラゼミの鳴き声が増えた。地面にアブラゼミの死骸と抜け殻が多く落ちている。泥に埋まっているものも多い。

8/25 ミンミンゼミの声が多い、次にニイニゼミ、ツクツクボウシ。とにかく地面におちている量が多い。ほとんどアブラゼミ。

※2017～2020までは見つからなかったミンミンゼミの抜け殻が一個見つかった。

セミの抜け殻調査報告書2022

フルダウンから選択

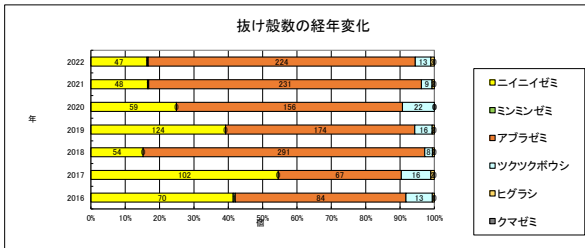
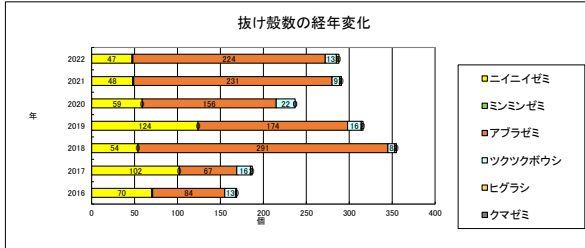
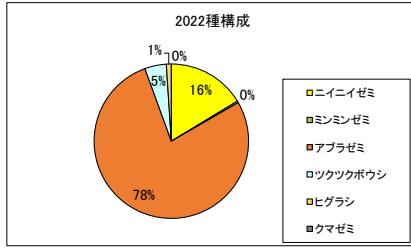
部分を入力 ニイニゼミの♀鑑別は不要（任意で入力できます）

列や行は削除はしないでください。

年度	2022
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	A
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
担当者	志村京子
再検者	阿部浩

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	クスギ、コナラ、カキ、ヤマザクラ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人2名（8/25のみ3名）

種	♀	♂	7/26	8/9	8/25	計
ニイニゼミ	不明	30	14	3	47	
ニイニゼミ	♀	0	0	0	0	
ニイニゼミ	♂	30	14	3	47	
ミンミンゼミ	不明	0	0	0	0	
ミンミンゼミ	♀	1	0	0	1	
ミンミンゼミ	♂	0	0	0	0	
ミンミンゼミ	計	1	0	0	1	
アブラゼミ	不明	0	0	0	0	
アブラゼミ	♀	14	76	92	122	
アブラゼミ	♂	0	47	55	102	
アブラゼミ	計	14	123	87	224	
ツクツクボウシ	不明	0	0	0	0	
ツクツクボウシ	♀	0	4	9	10	
ツクツクボウシ	♂	0	0	3	3	
ツクツクボウシ	計	0	4	9	13	
ヒグラシ	不明	0	0	0	0	
ヒグラシ	♀	1	1	0	2	
ヒグラシ	♂	0	1	0	1	
ヒグラシ	計	1	2	0	3	
クマゼミ	不明	0	0	0	0	
クマゼミ	♀	0	0	0	0	
クマゼミ	♂	0	0	0	0	
クマゼミ	計	0	0	0	0	
(自由入力)	不明	0	0	0	0	
(自由入力)	♀	0	0	0	0	
(自由入力)	♂	0	0	0	0	
(自由入力)	計	0	0	0	0	
合計		46	143	99	288	



	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
ニイニゼミ	0	0	0	0	0	0	0	70	102	54	124	59	48	47
ミンミンゼミ	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1	1
アブラゼミ	0	0	0	0	0	0	0	84	67	291	174	156	231	224
ツクツクボウシ	0	0	0	0	0	0	0	13	16	8	16	22	9	13
ヒグラシ	0	0	0	0	0	0	0	1	2	2	2	0	2	3
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	0	0	0	0	0	0	0	169	187	355	316	237	291	288

コメント：(改行：ALT+ENTER)

7/26
 鳴き声はニイニゼミ中心 アブラゼミが少しx
 早朝の雨のせい、かなり地面に落ちている

8/9
 例年は抜け殻がなかった生け垣の方でいくつか抜け殻が見つかった
 鳴き声はニイニ、アブラ、ツクツクが多い
 木の幹には少なく、クスギの木の周りに落ちているのが多い

8/25
 全体的に鳴き声が静か 前夜の雨のためか地面に落ちたものが多い

今年もミンミンゼミを一つだけ採取

■部分を入力 ■ニイニゼミのみ♀鑑別は不要(任意で入力できます)

列や行は削除はしないでください。

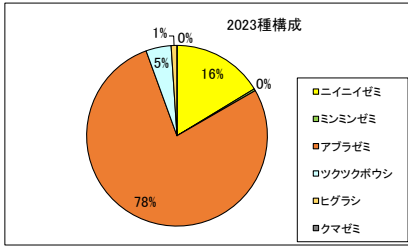
年度	2023
都道府県名	東京都
調査地名	都立小山田緑地
サイト名	A
周辺の環境	里・丘陵
調査場所の様子	自然公園・保存緑地
調査場所の地面	一面に下草・落ち葉
主担当者	志村京子
再接者	阿部浩

セミの抜け殻調査報告書2023

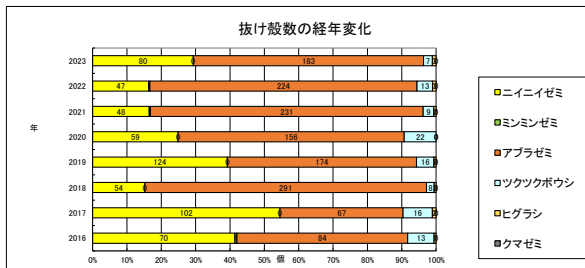
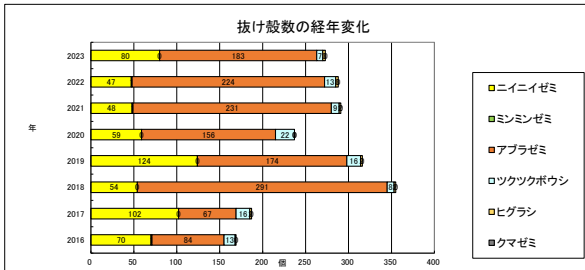
■ブルダウンから選択

■部分は自動入力(計算)されますので入力しないでください。

調査地参考情報	
声のみを聞いたセミ	
調査地の主な樹木	クスギ、コナラ、カキ、ヤマザクラ
調査地関連HP	https://www.tokyo-park.or.jp/park/format/index063.html
調査参加者数	大人2名



種	♀	♂	7/24	8/8	8/25	計
ニイニゼミ	不明		68	12	0	80
ニイニゼミ	♀	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	♀	♂	0	0	0	0
ニイニゼミ	計		68	12	0	80
ミンミンゼミ	不明		0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	♀	♂	0	0	0	0
ミンミンゼミ	計		0	0	0	0
アブラゼミ	不明		0	0	3	3
アブラゼミ	♀	♂	18	59	19	96
アブラゼミ	♀	♂	1	53	30	84
アブラゼミ	計		19	112	52	183
ツクツクボウシ	不明		0	0	0	0
ツクツクボウシ	♀	♂	0	2	1	3
ツクツクボウシ	♀	♂	0	2	2	4
ツクツクボウシ	計		0	4	3	7
ヒグラシ	不明		0	0	0	0
ヒグラシ	♀	♂	1	1	0	2
ヒグラシ	♀	♂	0	1	0	1
ヒグラシ	計		1	2	0	3
クマゼミ	不明		0	0	0	0
クマゼミ	♀	♂	0	0	0	0
クマゼミ	♀	♂	0	0	0	0
クマゼミ	計		0	0	0	0
(自由入力)	不明		0	0	0	0
(自由入力)	♀	♂	0	0	0	0
(自由入力)	♀	♂	0	0	0	0
(自由入力)	計		0	0	0	0
合計			88	130	55	273



集計表	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023
ニイニゼミ	70	102	54	124	59	48	47	80
ミンミンゼミ	1	0	0	0	0	1	1	0
アブラゼミ	84	67	291	174	156	231	224	183
ツクツクボウシ	13	16	8	16	22	9	13	7
ヒグラシ	1	2	2	2	0	2	3	3
クマゼミ	0	0	0	0	0	0	0	0
(自由入力)	0	0	0	0	0	0	0	0
総計	169	187	355	316	237	291	288	273

コメント:(改行:ALT+ENTER)

7/24
 快晴 鳴き声 ニイニゼミのみ ミンミンゼミ 一頭での鳴き声少しあり
 ナラ枯れのため、伐採した植栽あり
 ニイニゼミの抜け殻が木の幹にあるが、例年より高いところも観察された(2m以上のところもあり)

8/8
 鳴き声 ニイニゼミ ツクツクボウシ 少しだけアブラゼミ
 前夜の雨で地面が少ししっとりしている アブラゼミは柿の木、朴の木の高いところの枝の葉先についているものが多く、その分は採取できず。
 生垣の低木にも4個抜け殻があった。

8/25
 鳴き声 ニイニゼミ、ツクツクボウシ
 調査日の前々日、前日に何度が激しい雨が降ったためか細かい枝が折れて地面に散らばっているものが多かった。めげがらは木から離れた場所の地面に落ちていたものが多く見つかった。木にはほとんどなかった。壊れてしまっていて、オスメスの判別ができないものもあった。